

「北東アジア経済フォーラム 電力サミット2001イン北陸」 参加者募集について

平成13年8月29日
北陸電力株式会社

このたび、北東アジアの経済発展への貢献を目的に設立されたNGOである北東アジア経済フォーラムの主催により、「北東アジア経済フォーラム 電力サミット2001 イン北陸」が開催されます。

当社は、創立50周年記念事業として、本フォーラムを共催いたしております。つきましては、下記のとおり参加者の募集を行いますので、多くの皆さまのご参加をお待ちいたしております。

本フォーラムの概要および、参加のお申し込み方法は以下のとおりです。

記

1. フォーラムの概要

- (1)日 時：平成13年11月5日(月)～6日(火)
- (2)場 所：富山国際会議場
- (3)主 催：北東アジア経済フォーラム
- (4)共 催：東西センター(米国)、財団法人電力中央研究所、北陸電力株式会社
- (5)後 援：中国国家電力公司、韓国電力公社、外務省、経済産業省、電気事業連合会、富山県、石川県、福井県、富山市、北陸経済連合会 他
- (6)内 容：北東アジア各国の電力会社首脳及び電力・エネルギー専門家を招いて開催

本大会では、富山県にゆかりの深い前駐中国大使の谷野作太郎氏が特別講演を、また、ピューリッツァー賞を受賞した「石油の世紀」や「市場対国家」の著作で著名な米国ケンブリッジエネルギー研究所会長のダニエル・ヤーギン氏が基調講演を行います。

また、大会には、中国国家電力公司副総経理兼中国電力企業連合会理事長 趙 希正(チャオ・シ・チョン)氏、韓国電力公社社長兼世界原子力発電事業者協会(WANO)総裁 崔 洙秉(チョイ・ソ・ビョン)氏、台湾電力公司副総経理 李 三坤(リー・サン・クワン)氏など、北東アジア各国の電気事業の首脳が参加する予定であります。

詳細内容については別紙をご覧ください。

2. 参加申込方法

- (1)問合せ先：北陸電力株式会社 経営企画部 経済調査チーム内
〒930-8686 富山県富山市牛島町15-1
TEL: 076-441-2511 FAX: 076-433-8972

なお、申込用紙については上記箇所に準備しておりますので、参加希望の方には、郵送またはFAXにてお送りします。

また、当社ホームページからもお申し込みいただけます。

URL: <http://www.rikuden.co.jp/summit-j/index.htm>

- (2)参加費：無料(但し、昼食及びレセプションへの参加を希望される方は実費相当をいただきます。)
- (3)募集締切：平成13年9月28日(金)

以上

【参 考】主催者・共催者紹介

北東アジア経済フォーラム

1. 概要

- ・東西センター趙利済氏と元外相大来佐武郎氏の呼びかけにより1991年に設立されたNGO
- ・北東アジアの経済開発と経済協力を促進し、地域の信頼醸成に貢献することが目的
- ・フォーラム会議、専門家会議、人材育成と研修、情報提供等を実施

2. 組織

- ・議長：趙利済 東西センター シニア・アドバイザー
- ・理事：金森久雄 日本経済研究センター理事・顧問 他 米国、中国、韓国代表
- ・事務局：東西センター（ハワイ州ホノルル市）内に設置

3. フォーラム開催実績

- ・長春(1991)、ピョンヤン(1992)、ウラジオストク(1992)、ヨンピョン(竜平)(韓国)(1993)、新潟(1995)、ホノルル(1996)、ウランバートル(1997)、米子(1998)、天津(1999)、長春(2001.4)

4. 趙利済(Lee-Jay Cho)氏 略歴

- ・1936年京都生まれ。シカゴ大学博士号(社会学)、慶応大学博士号(経済学)、東京大学博士号(人口統計学)取得
- ・韓国政府の人口問題・経済開発上級顧問の後、東西センター人口問題研究所長、同センター総裁を歴任し、現在、同センターシニア・アドバイザー
- ・韓国政府より「ムクゲ賞」(国民顕彰の一つ)を受賞

東西(イースト・ウェスト)センター

1. 概要

- ・1960年にアイゼンハワー政権と米国議会の超党派の努力により、ハワイに設立された国立の教育・調査機関。
- ・共同研究、教育、調査を通じて、アジア・太平洋地域の人々との良好な関係構築と相互理解の促進を目的とする。
- ・広い意味での米国の対アジア太平洋外交政策の一部を担うとともに、当該地域からの人材を迎えて、相互間の協力関係強化に貢献。

2. 組織

- ・総裁：チャールズ・モリソン ・シニア・アドバイザー：趙利済 他
- ・教授・研究員・職員等(約2,250名)
- ・文化・コミュニケーション研究所、環境政策研究所、人口問題研究所、資源体系研究所等から構成

【参 考】講演者紹介

谷野 作太郎 氏

- ・1936年東京生まれ。1960年東京大学法学部卒業後、外務省入省。
- ・外務省アジア局中国課長、アジア局長等を歴任。鈴木善幸内閣で首相秘書官、1992年から3年間内閣官房外政審議室長を務める。
- ・在韓国大使館公使、駐インド特命全権大使等を歴任後、1998年から2001年3月まで駐中国特命全権大使。
- ・母が富山市出身であり、戦時中、富山県に疎開し、小学生時代を過ごす。
- ・谷野亮爾・谷野呉山病院長の兄。

ダニエル・ヤーギン氏

- ・1949年米国生まれ。エール大学卒業後、ケンブリッジ大学国際関係博士号取得。
- ・ハーバード大学ビジネススクール教授、同大学ケネディ政治学大学院教授などを経て、現在、エネルギー関係の国際コンサルティング研究所であるケンブリッジ・エネルギー研究会長。
- ・著書の『石油の世紀』は1992年にピューリッツァー賞を受賞。また、ベストセラーとなった『エネルギーの未来とロシア2010年』および『市場対国家』の共著者であり、国際政治・経済およびエネルギー研究分野の世界的権威。